

長野県共創セッション 第二部

開催日：令和7年（2025年）11月14日（金）

五感を使って「共創」を体感的に学び合うことを通じて、
参加者同士のコミュニケーション活性化やチームビルディングの強化を促すワークショップ
「モクテルワークショップ・地域連携型」※を実施しました。

長野県との共創に関わりのある企業・法人・団体や県職員・市町村職員など 約50名の皆様に
ご参加いただき、交流を深めました。

※アサヒビール(株)・株point0・長野県の共創的取組により初開催

コーディネーター紹介



アサヒビール
大橋さん



point0
後藤さん



point0
中村さん



point0
佐藤さん

共創

混ざり合うことで、
新しい価値が生まれる

モクテルワークショップ

材料を組み合わせて、
新しい1杯を創り出すという
「共創」を形にしたもの

ワークショップ概要

参加者がグループに分かれ、長野県のお菓子とペアリングできるオリジナルモクテル*の開発に挑戦しました！

アクセントとして、必ず長野県産の調味料（味噌・七味・わさびなど）を使用するルールを設け、地域の魅力を活かしたレシピづくりを行いました。

*モクテルとは、「似せた・真似た」という意味の“mock”（モック）とカクテルを組み合わせた造語で、ノンアルコールカクテルの新しい名前です



完成したモクテルに名前を付けて、こだわりポイントや開発の背景を発表。アサヒビールの大橋さんに、プロの視点から最もおいしいモクテルを審査いただき大賞を決定しました。

審査後は、参加者が気になるモクテルのあるグループへ自由に移動し、試飲を通じた意見交換や交流を楽しみました。

モクテルワークショップを通じて「共創」を体感するとともに、参加者同士の繋がりが深まり、大いに盛り上がりました！



参加された方の声

- 今まで参加したワークショップの中で一番おもしろかったです
多くの方と自然に打ち解けることができ、笑顔になれる素晴らしい企画でした
- 参加者同士のコミュニケーションが自然と促進され、交流の幅が広がったと実感しました
- 終始リラックスした雰囲気で意見交換ができ、フラットな関係づくりに繋がりました
- 第二部全体を通して、参加者同士のつながりが深まる工夫がされており、大変有意義な時間となりました

参加者満足度
100% !!

